

(別添様式)




埼玉県環境SDGs取組宣言企業（ 島崎木材株式会社 ）取組報告

2022年 4月 28日

1 企業等基本情報

| | | | |
|------|------------------|------|---|
| 所在地 | 埼玉県行田市桜町 1-22-14 | | |
| 電話 | 048-553-1134 | URL | http://www.shimazaki-mokuzai.co.jp/ |
| 業種 | 建築材料、鋳物・金属材料等卸売業 | 従業員数 | 38名 |
| 事業内容 | 木材・建材の卸売 | | |

2 取組概要

| No. | 取組内容、成果、PRポイント等 | SDGsのゴール |
|-----|--|--|
| 1 | 【廃棄物】 廃棄物の種類・量を把握し、社内で分別、種類別の処分先を定期的に確認して、適正な処理に努めています。 |   |
| 2 | 【3Rの推進】 木材加工時に出的余り材を、一般のお客様へも販売しています。 |  |
| 3 | 【省エネ】 工場・社内の節電に努め、照明器具もLEDに移行中です。 |   |
| 4 | 【気候変動】 トラックやフォークリフトを、排ガス燃焼機能付きに移行を進めています。 |    |
| 5 | 【天然資源の持続的利用】【気候変動】 秩父市大滝のサワラを、建築内装材として「秩父 大滝さわら加工板」の名で2017年に製品開発し販売をしています。 スギやヒノキに比べて使い道が乏しいとされてきたが、軽くて吸放湿性に優れ、二酸化炭素の排出を抑える事を活かし、寒伐りと赤城おろしで自然乾燥させ、独自技術で使いやすくしました。スギ・ヒノキの間伐等に伴って出材されるサワラを山主から全量買い付けし、荒川の源流域に生育した樹木を上流、中下流で生産・加工して環境にやさしいウッドマイレージを実現。県内の山から都会での活用で、人のつながりを生み出す木材利用を目指しています。 自社の事務所内や塀を木質化し、お客様にも活用提案を積極的に行っています。 合法木材事業者認定・さいたま県産木材認証事業者・SGEC-CoC 認証・クリーンウッド法登録等、環境に配慮した原材料の調達や利用に取り組んでいます。 |     |